

2019 第 9 回横浜シーサイドトライアスロン大会

オペレーションマニュアル
【フィニッシュ】

【審判用】

第 1.0 版

作成者	小西 輝佳
作成日	2019 年 9 月 4 日
最終更新日	2019 年 9 月 4 日

目次

表紙 エラー! ブックマークが定義されていません。

目次 2

体制 3

1. スタッフ配置図 4

業務詳細・留意事項 5

1. 共通事項 5

2. 業務別詳細および留意点 6

3. 救護を要する選手の対応 6

4. 制限時刻対応 6

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
小西 輝佳	チーフ	総合、フィニッシュ後対応、メディカル対応等	
宇治橋裕俊	サブチーフ	同伴フィニッシュ対応、横断時・ボランティア対応	

TO一覧および担当エリア

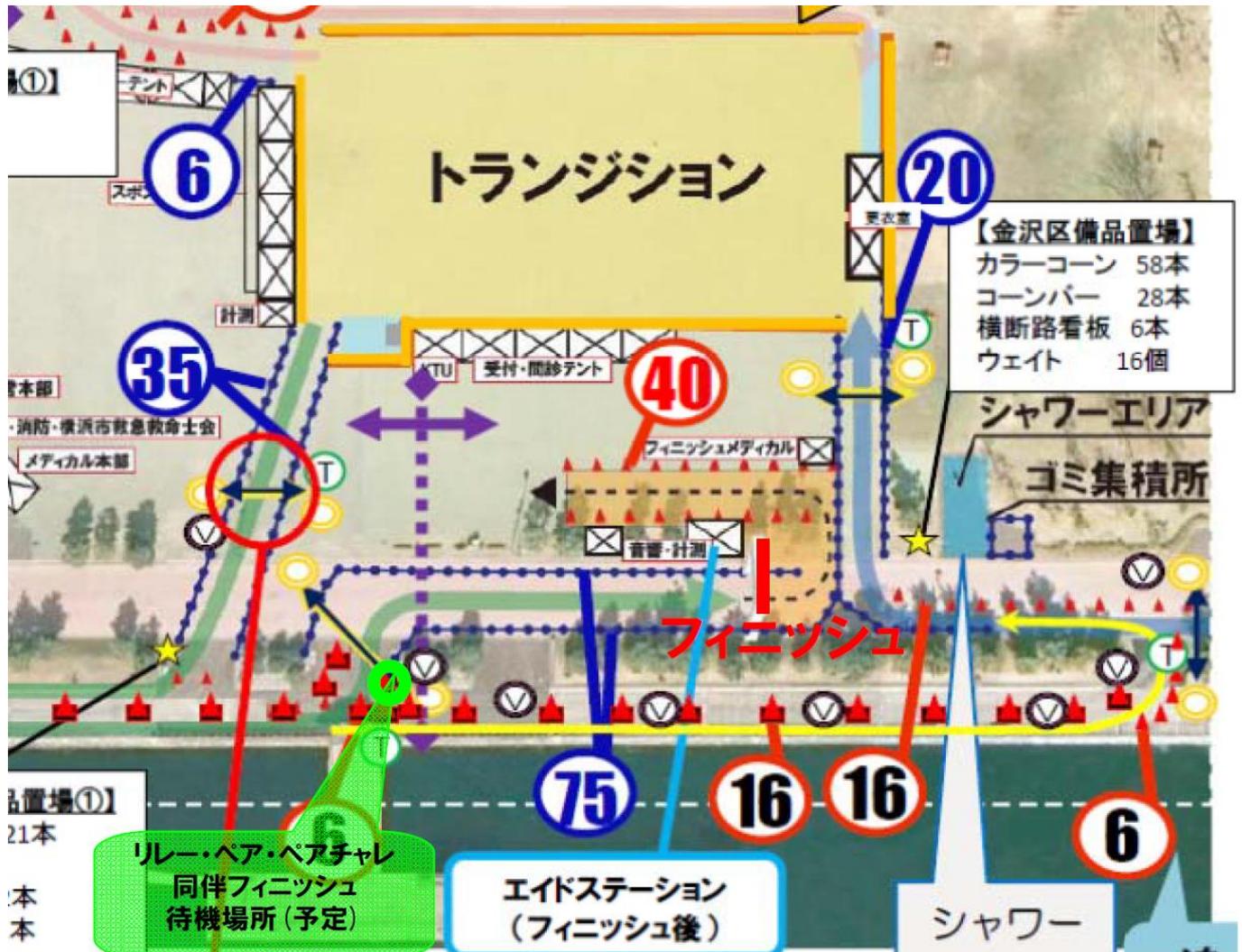
名前	ポジション	担当・役割	備考

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
フィニッシュ	4名	フィニッシュエイド	
フィニッシュ	3名	フィニッシュテープ	
フィニッシュ	3名	アンクルバンド回収	
フィニッシュ	4名	フィニッシュ後選手出口誘導	
横断路等	6名	横断路・同伴フィニッシュ整理員	

会場・コース

1. スタッフ配置図



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

■業務内容

【準備】

- ① 担当するエリアを事前に視察して、コース及びFINISHゲート設営等が図面通りになっているかを確認してください。
- ② 危険箇所の確認や必要機器・用具が適切に配置されているかを確認してください。競技が支障なく実施できるように、TOが競技者の視点に立ち必要であれば、適宜修正をしてください。最終TD及びフィニッシュチーフへの確認をお願いします。
- ③ 原則同伴フィニッシュは禁止ですが、例外としてトライアスロン「リレーの部」およびアクアスロン「ペアの部」「ペアチャレンジの部」は競技メンバーとの同伴フィニッシュを認めている大会です。
- ④ 同伴フィニッシュ待機場所を設定しますので、ランチーフと相談の上、看板設置、コーン・バーによる最終設営をお願いします。最終TD及びフィニッシュチーフへの確認をお願いします。
- ⑤ フィニッシュテープの準備をし、ボランティアにテープ所作について打合せしてください。
- ⑥ フィニッシュメディカルの位置を確認し、医療スタッフにご挨拶するとともに、冷却水入れクーラーなどレース当日の天候等の必要に応じて、準備と情報共有を行ってください。
- ⑦ フィニッシュエイドの設営準備、分別ゴミ箱の設置を、ボランティアとともに行ってください。
- ⑧ パラトライアスロンの選手も参加しています。パラトライアスロンのフィニッシュでの対応の有無を、TD及びトランジションチーフと確認してください。
- ⑨ 最初の競技スタート時間にあわせて、FINISHゲートの時計をスタートさせてください。
- ⑩ 各競技の制限時間の確認をしてください。

【競技中】

- ① ローリングスタートのため、TOの目視によるカテゴリーごとの着順判定、および記録は不要です。上位選手の着順が決定した場合は、競技結果速報を大会本部に連絡してください。
- ② 着順は機械によるアンクルバンドチップ計測記録を確認することとします。すべての競技が終了した際は、速やかに競技結果及び着順の報告を、大会本部に連絡してください。
- ③ フィニッシュ関連ゾーンには、競技選手、許された同伴フィニッシュ選手および関係者以外は立入禁止です。侵入者のコントロールをお願いします。
- ④ コース横断路の箇所では、横断路のボランティアとともに、競技優先で横断者の誘導をし、同伴フィニッシュ待機選手や横断観客など、様々な人の動線コントロールをお願いします。
- ⑤ 同伴フィニッシュは、コース上の他の競技者に迷惑がかからないようにコントロールしてください。
- ⑥ 前空きファスナー付ウェアの着用は可ですが、前ファスナーを下げた状態のまま競技を行うことはできません。発見した場合は注意喚起し、ファスナーを上げるようお声掛けください。修正される間はSTOP&GOによる対応としてください。また、TOの注意喚起に応じない場合は、ペナルティを課す場合があると選手に伝えてください。
- ⑦ レースナンバーが所定の位置(前面)からずれている場合は、気が付いた時点で「レースナンバーを前に」と都度注意をお願いします。
- ⑧ フィニッシュ前では、「サングラスを外す」の指示をお願いします。
- ⑨ TOはフィニッシュ後に起こるアンクルバンドに関するトラブル対応(例:アンクルバンドを落とした)等をお願いします。
- ⑩ フィニッシュ後、速やかに選手をアンクルバンド回収場所へ誘導してください。アンクルバンド回収エリアでは、椅子と回収箱を用意して選手自身に取り外して入れてもらうことを原則としますが、疲労し自分自身で取り外しができない場合は、ボランティアが手助けをするように、促してください。

- ⑩ アンクルバンド回収が終了した選手は、フィニッシュエイドへ誘導し、補給を終えた選手は速やかに出口に誘導して、フィニッシュゾーンの混雑を避けるようにコントロールしてください。

【競技終了後】

- ① 最終競技の最後尾選手が通過後は、すみやかにボランティアに声かけし、一緒に後片付けとコース撤収をお願いします。
- ② フィニッシュテープは、所定の管轄へ返却するため、所在がわかるようにしてください。
- ③ 机、椅子、コーン・コーンバー・看板等を集めてコース脇の方へ積み、一定の間隔で置いてください。
- ④ コース指示等のガムテープ・ビニールテープを含め八景島にゴミが残ることのないよう、コース上・コース外の確認と清掃をお願いします。

2. 業務別詳細および留意点

■留意事項

- ① 審判員は選手、保護者や一般観客などからあらゆる質問を受けます。競技運営マニュアルや選手案内ほか関係資料をよく読んで、当日の業務他全般に備えることをお勧めします。また、本マニュアルで補足させていただきますので、ご確認をお願いします。
- ② ペアチャレンジ A のランコースについて、一昨年度から変更があります。フィニッシュゲート付近で1週目の分岐箇所がありますので、ご留意ください。
- ③ トランジションエリア、大会本部エリアとフィニッシュエリアが近いので、人が集まり横断路の混雑が予想されます。選手の安全を確保し、スムーズな大会運営にご協力お願いいたします。

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュ後対応	フィニッシュ TO で分担	
メディカル対応	フィニッシュ TO で分担	
同伴フィニッシュ対応	フィニッシュ TO で分担	
横断路対応	フィニッシュ TO で分担	
ボランティア対応	フィニッシュ TO で分担	フィニッシュエイド 4 名、フィニッシュテープ 3 名、アンクルバンド回収 3 名、フィニッシュ後選手出口誘導 4 名、横断路・同伴フィニッシュ整理員 6 名

3. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアルに準じる

4. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)